

SEI

生きる力を養う施設

KA

老人保健施設 清華苑養力センター

EN



施設概要

【開設年月日】

平成10年5月1日

【建物構造】

鉄筋コンクリート鉄骨造3階建

【入所定員】

100名

【併設サービス】

ショートステイ、訪問リハビリ、通所リハビリ

【居室】

1人部屋 4室

2人部屋 8室

4人部屋 20室

【共有設備】

1階 事務所、ロビー、診察室、機能訓練室、談話室、調理室

2階 一般浴室、サービスステーション、散髪室、食堂、居室

3階 機械浴室、サービスステーション、食堂、居室



老人保健施設 清華苑養力センター

老人保健施設は、住み慣れた地域や自宅で生活し続けるため、リハビリを継続することにより心身機能の維持・向上を支援していく施設として位置づけられています。ご本人には自宅へ帰りたいという思いがあっても、独居や介護者の高齢化・介護の重度化に伴い、ご家族は在宅介護に関して強い不安を感じ、自宅での生活は無理だと諦めてしまう現状があることも確かです。清華苑養力センターでは、自宅と施設の短期間の往復型の利用を提案するなど、ご家族との連携をより一層深め、他職種が協働して在宅支援に取り組んでいます。

法人のスケールメリットを活かし、ケアハウスやグループホームなどで介護やリハビリが必要な状態になった場合は、施設間で迅速に調整を図ります。在宅復帰後は、通所介護、通所リハビリ、訪問介護、訪問リハビリ等の在宅介護サービスとも連携を図ります。

【法人内各施設一覧】



- 1 特別養護老人ホーム ショートステイ 通所介護
- 2 ケアハウス
- 3 老人保健施設 ショートステイ 訪問リハビリ
- 4 通所リハビリテーション
- 5 小規模多機能型居宅介護 グループホーム
- 6 訪問介護 居宅介護支援事業所
- 7 グループホーム 共用型認知症対応型通所介護
- 8 居宅介護支援事業所 ふくし相談センター

入所までの流れ

- 1 入所のご相談受付
- 2 入所申込
【提出書類】利用申込書、情報提供書
- 3 支援相談員と看護師が訪問し、ご利用者・ご家族と面接を行います。
- 4 入所判定会議
- 5 入所判定の結果をご連絡します
- 6 ご入所当日
職員一同が温かくお迎え致します。入所当日は、当苑医師の診察や看護師との面談、契約手続き等がありますので、ご家族にも来苑頂きます。
- 7 ご自宅訪問
ご自宅を訪問し、住環境を確認させていただきます。専門職間で情報共有を行い、具体的な目標を立ててリハビリ計画を立案します。



サービス内容

リハビリ

- ・リハビリは、ご利用者の疾病に配慮しつつ、身体状況、住宅環境なども考慮しながら、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士など専門職により実施します。入所後3か月間は、週3～5日、1回20～40分の集中的なリハビリを実施します。

食事

- ・管理栄養士の献立による食事を、各階のホールにて1日3食ご提供します。
- ・食事開始時間 朝食8時、昼食12時、夕食18時

入浴

- ・浴室は3種類（一般浴・チェアインバス・特殊浴）があります。
- ・入浴は、週2回実施します。
- ・入浴日に入浴出来なかった方には、蒸しタオルでお身体を清拭します。

各種相談

- ・日常生活に関する様々なご相談に支援相談員が応じます。
- ・ご家族や関係機関の職員と連携を図り調整します。

緊急対応

- ・各ベッドにナースコールを設置しています。
- ・オンコールにて24時間職員が対応します。
- ・急変時は、施設医師、看護師等と連携を図り対応します。

健康管理

- ・施設医師が定期的に回診し、健康管理に努めています。
- ・協力病院や専門医への通院を必要に応じて実施しています。
- ・外部の歯科診療所による訪問サービスを受ける事も可能です。

面会

- ・新型コロナ感染対策の為、面会方法や時間など制限があります。

YOURiKi COLLECTION

シニアファッションショー



イベントレポート

シニアファッションショーを開催して

令和元年5月19日（日）清華苑養力センターにて、第1回シニアファッションショーが開催されました。コンセプトは、シヨールを通してご利用者に最高の笑顔を見せていただくこと。学生のインターンシップの位置付けもあったため、介護職員と学生がペアとなり、ヒアリングを行い、ご利用者が今までに生きてこられた歴史を紐解いていきました。ご利用者のエピソードを基に、シヨール演出の鍵となる曲目とモデルの方々を輝かせる衣裳の選定が行われ、様々な分野で活躍するプロの仕事を感じながら感動の連続でした。

シヨール本番、曇り空で少し肌寒かった前日とは打って変わって、まるで本番を待ち構えていたかのような最高のお天気！「シヨールを華やかにしたくて」と、養力ガーデンはご家族ボランティアや職員で花々の演出がなされ、天を仰げばご利用者がリハビリで制作されたガーランド、ビッグフラワーやパステル風船を使い学生と職員で作り上げた舞台。

シニアファッションショーの開幕宣言によりモデルの方々がランウェイを歩かれる瞬間は、ギャラリーの誰もが固唾をのんで見守って下さったに違いありません。大きな歓声とはち切れんばかりの拍手に、モデルの方々のテンションも最高潮！1週間前のリハーサルでは見ることでできなかった笑顔や、DJの最高の選曲に乗せて、司会者からのモデル紹

介に耳を傾け、「やはり人生の大先輩。これ何十年も生きてこられた貴様」言い表すことの出来ない感覚に、現実を忘れ非日常を全身で感じた瞬間でした。

シヨールが終わった今、養力センターの中庭はいつも通りの日常を迎えています。大勢の方から労いの言葉を掛けていただき、このプロジェクトに関われたことを光栄に思います。

その中でも特に印象に残った言葉「十数年介護に携わってきたけど、今までで一番の感動だった」福祉の世界は様々な分野のプロが集結し、初めてマネジメントが成立します。シヨールの幕は閉じましたが、三幸福祉会による「三者の笑顔を引き出すためのプロジェクト」は今現在も進行中です。





ココロを耕す癒しの時間 養力センターの園芸療法

清華苑養力センターでは、四季折々、ご利用者に手によって植えられた花々が中庭を彩ります。自然豊かで広大なランドスケープを活かして園芸療法を実施しています☆

YOURiKi GARDEN



清華苑養力センターは、緑豊かで自然を身近に感じる場所に立地し、英気を養いながらリハビリに取り組む事ができます。

屋内ばかりで過ごす時間が増えたと四季を感じることが少なくなり、寒さ暑さなども感じにくくなってしまっています。

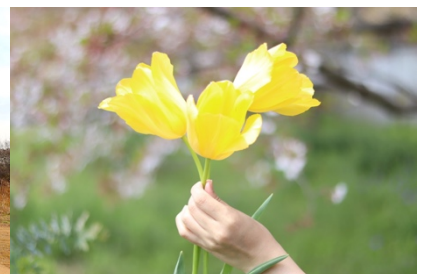
当苑には、養力ガーデンという中庭があります。四季折々の草花は勿論のこと、様々な小鳥のさえずりや虫の声を聴くことができ、五感を使って季節を感じることが出来ます。春には桜の木の下でお花見をすることも出来ます。

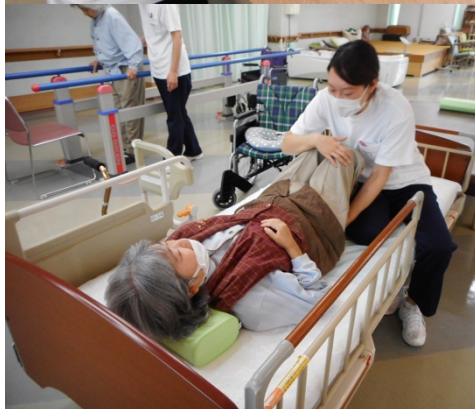
日々のレクリエーションや個別リハビリでは、ご利用者への生活マネジメントの一環として積極的に散歩を取り入れています。

また、園芸療法として季節の花の植え付けや水やりを行い、土や自然に触れながら植物を育てる楽しみを実感し、ご利用者の皆様と職員で喜びを共有しています。

是非、当苑にご来苑の際には、清華苑養力センター自慢の養力ガーデンにも足をお運び下さい。

清華苑養力センターの特色







リハビリテーション

清華苑養力センターは、病気、けがなどの入院治療を終えて病状が安定しているものの、介護が必要な状態の方に、在宅復帰を目標として、看護やリハビリ等と日常生活上の介護サービスを提供する施設です。

新規入所後3か月間は、短期集中リハビリテーションを実施しています。この期間では、身体的にだけでなく精神的にも自立し日常生活を送るために必要な動作練習やスケジュール管理などの練習を行います。

ご利用者の心身の機能評価に加え日常的に環境評価を行い、お一人お一人に適した環境を整備し福祉用具を導入するなど、ご利用者が安心安全に生活を送っていただけるよう各専門職と連携します。

個別リハビリ以外にも生活の場で介護職員や看護職員と連携し、生活リハビリを積極的に行い、「自立支援」のためのマネジメントを展開しています。





在宅復帰支援

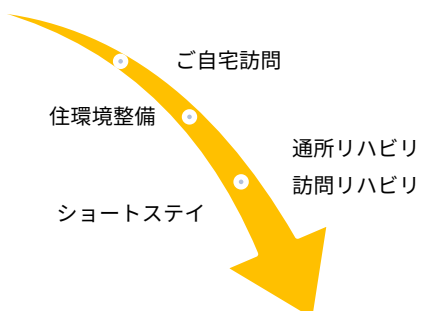
在宅復帰支援として、まずは入所の際にご自宅を訪問し、住環境を確認させていただきます。専門職間で情報共有を行い、具体的な目標を立ててリハビリを実施します。

退所の際には、実際に在宅復帰が可能か、ご利用者と共に自宅訪問を行い、ご自宅での必要な介護サービス、福祉用具、住環境整備などについて検討します。退所後も問題なく在宅生活ができているかなど確認させていただきます。当苑併設のショートステイや訪問リハビリ、通所リハビリなどの在宅介護サービスをご利用して頂く事も可能です。

ご自宅だけでなく、ご利用者のニーズに合わせて施設利用も提案し、地域の皆様にとって安心してご利用頂ける施設を目指しております。

「帰る家があるから施設での生活も楽しい」そう思っただけのように、ご利用者・ご家族の気持ちに寄り添い、これからの生活を一緒に考えていきます。

老人保健施設からご自宅へ在宅復帰





清華苑のお食事

清華苑養力センターでは、「ご利用者に安全で、栄養があり、季節感あふれる食事の提供」を理念とし、適時適温で衛生的・安全な食事、地産地消にこだわり地元直送の生鮮食品を盛り込んだ食事を提供しています。

清華苑養力センターの特徴として、可能な限り国産品にこだわり、旬の食材・天然ダシを使用し、素材を活かした調理を行っています。

栄養面では、リハビリ部門・看護部門・介護部門と連携し在宅復帰に向け、個々に必要な栄養の強化を行っています。また、ご利用者の摂食機能に応じた食事形態にすることで食べやすい食事づくりを心がけています。

入所者の約半数以上の方に摂食や嚥下障害があり、安全な食事のための配慮が必要となっています。食べる力に合わせた食事の提供と、退所後も安心してお食事をしていただけるための支援を行っています。

“食べることは生きること。生きることは食べつづけること。”という言葉があります。食事は元気の源です。食べることが楽しみにつながるように、生きていく力になるよう
栄養部スタッフ一同、日々
取り組んでいます。





ICT の活用

近年、I C Tやロボットの活用が介護の現場でも急速に普及が加速しています。ご利用者の身体状況や行動を人の感覚のみに頼るのではなく、I C Tやロボット等で状況を的確に把握し、根拠をもってご利用者のケアに結び付けることを第一に考えています。

清華苑養力センターでは「眠りスキャン」という福祉機器を一部のベッドに導入しています。この機器をご利用者のベッドマットレスの下に設置すると、ご利用者の「睡眠状態」「心拍数」「呼吸回数」を別室のモニター越しに確認する事が出来ます。

従来は訪室してご利用者の状態観察や測定を行う必要がありましたが、サービスステーションからモニターを通して観察する事が出来、緊急時にはアラーム機能が作動する事で異常の早期発見に繋げることが可能です。

「睡眠」「覚醒」「起き上がり」「離床」と、ご利用者の状態を細かくリアルタイムに観察が出来ることで、睡眠の妨げにならないように介助する時間を変更する事も可能です。ご利用者・職員の双方にとって大変有益な福祉機器であります。

ご利用者の安全・安心を守る為、福祉機器の活用をより一層進め、ご利用者の生活を支えるため役立てていきます。



リハビリが
出来る！

ショートステイ

ショートステイでは、食事・入浴・排泄など生活介護のサービスに加え、医療管理下のもとリハビリテーションを行います。

医師や看護師、リハビリテーションを行う理学療法士や作業療法士などを配置しています。

自宅で介護を続けることは、身体的にも精神的にも疲弊し介護疲れを招いてしまう事があります。ショートステイは、その介護負担を軽減する「レスパイト」に加え、ご利用者自身も利用中にリハビリテーションを実施出来る事が特徴です。ショートステイを活用して、リハビリテーションで身体機能の維持・向上を図り、介護者も日々の疲労やストレスを解消することは、在宅介護を続けていくためにも大切なことと言えます。

介護者の冠婚葬祭、出張、旅行などのご用事があれば、ショートステイを利用する、働きながら介護をされている方は、平日にショートステイを利用して休日は自宅にお戻り頂くといった選択も可能です。

また、長期間介護ができない状況となった時に、定期的にショートステイを利用しながら生活に慣れて頂くことで施設へスムーズに入所しやすいメリットもあります。





よくある質問

Q 1 入所するには準備金が必要ですか？

A 1 申し込み時や入所時の準備金などは、必要ありません。ただし、入所判定をする際は、自己負担で主治医による診断書の作成をお願いしております。

Q 2 健康管理の方法は？

A 2 老人保健施設は、施設医師が常駐しており、ご利用者の健康管理は、施設医師が回診日（月 2 回）を設けて健康管理に努めています。

Q 3 利用料金以外にどんな費用が必要ですか？

A 3 個人的な業者洗濯代（1 月 5 5 5 0 円税込み）、電気使用料金（T V 等 1 日 5 0 円）、介護用品などの実費は自己負担になります。

Q 4 入浴は週何回実施ですか？

A 4 入浴は、週 2 回実施しています。入浴日に入浴出来なかった方には、蒸しタオルで身体を清拭させていただきます。浴室は 3 種類（一般浴・チェアインバス・特殊浴）があり、お身体の状態にあわせた入浴方法で実施します。

Q 5 オムツ代は、いくらですか？

A 5 オムツ・パット類の費用は利用料金に含まれています。その為、追加料金が発生することはありません。

社会福祉法人 三幸福社会の理念

【経営理念】

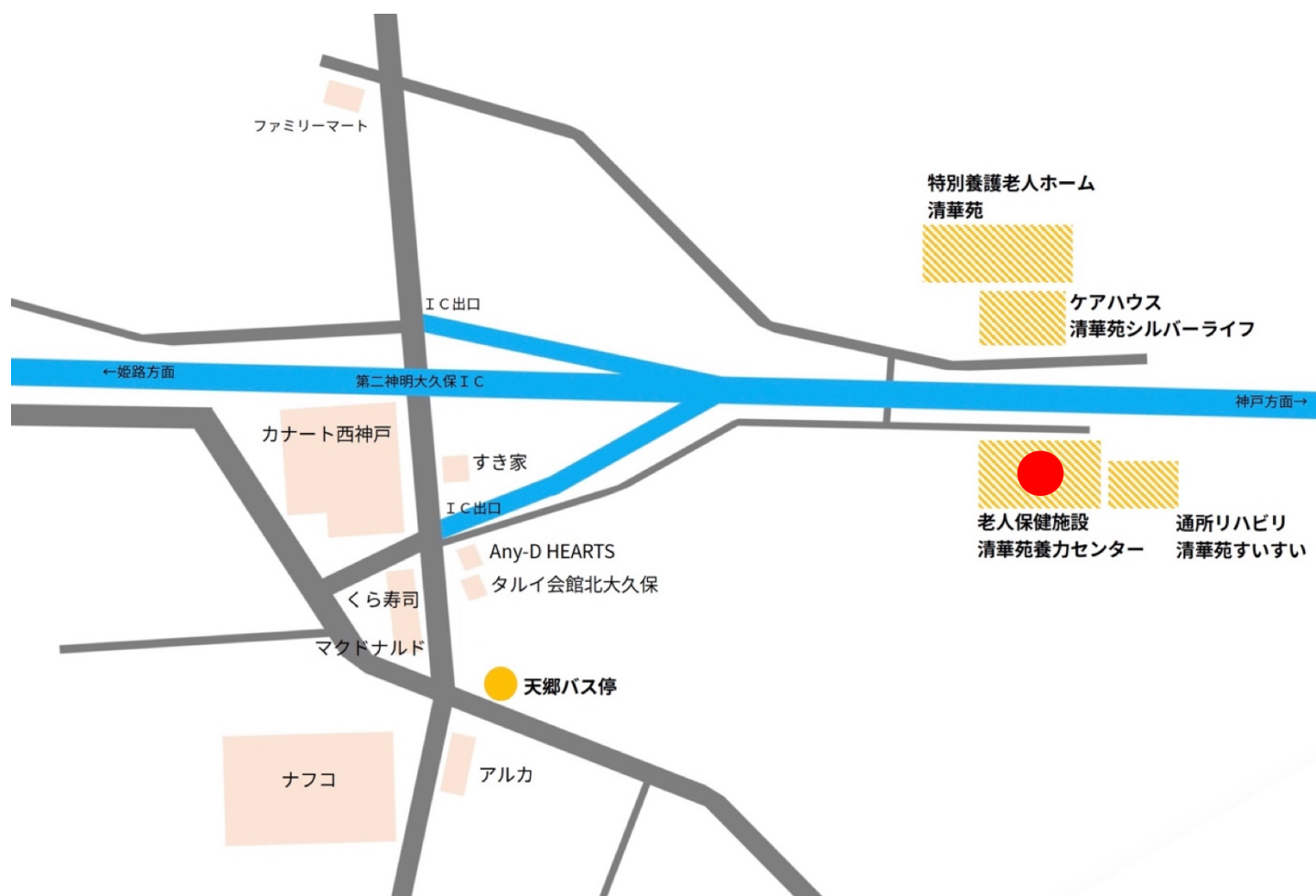
- ・ 利用者の皆様とのご縁を大切に、利用される方にとって価値あるサービスを提供します。
- ・ 提供するサービスは、自然で心暖かいものをめざします。
- ・ サービスを通して、地域に信頼と安心をお届けします。

【運営方針】

- ・ 三幸福社会では、地域の利用者の方々との出会いを大切にし、「ここへ来れば安心だ」と思っただけのような施設をめざしています。
- ・ 私達の提供するのは「生きていてよかった」とほんの一瞬でも頬を緩めていただけるようなサービスです。
- ・ そのサービスは、「ごく当たり前のことをごく当たり前に」提供することです。決して「いんぎんな」ものでも、「ぞんざいな」ものでも、「なれなれしい」ものでもありません。一人ひとりの職員の心暖かい気持ちを表現したものです。
- ・ 利用者が困っておられるときには、素速く対応し、利用者が希望されないことは押しつけません。 その方にとっての「普通の生活」を実現しようと努力し、地域に信頼と安心をお届けするのが私達のサービスです



MAP



社会福祉法人 三幸福社会

清華苑

miyukifukushikai seikaen

老人保健施設 清華苑養力センター

〒674-0051

明石市大久保町大窪 3107-5

TEL 078-934-0070

FAX 078-934-0058



法人公式ホームページ